

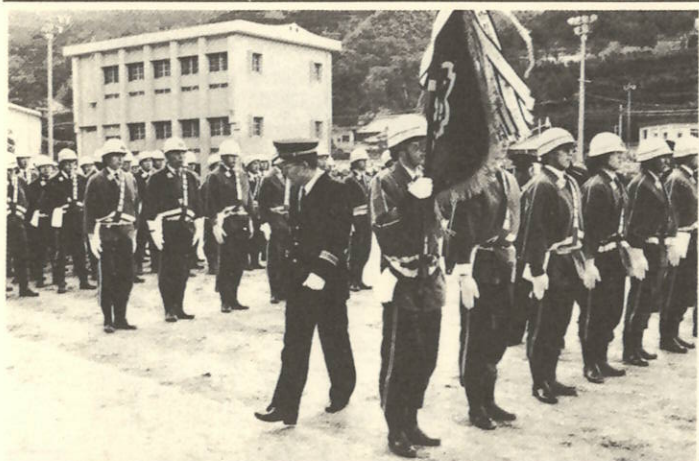


発行所 町方伊報社
〒796-03 伊方町伊方局38-0211
電話 0877-22-0144

今月の紙面
二面...町制施行30周年記念行事
健康の窓「がん征圧」
三面...民話と伝説「坪ノ内の平家様」
老人趣味の作品展示会
春の全国交通安全運動
歳時記「おたまじゃくし」

恒例の消防出初式盛大に

町消防団(池田六郎団長)恒例の出初め式が、三月三日に伊方中学校グラウンドで開催されました。



当日は、町内十九の分団から消防団員三百三十四人、四国電力伊方発電所消防隊十八人が勢ぞろい。消防団員は、意気を示しました。式典は午前九時から始まり、人員報告、服装や機械器具の点検、選抜分団による小隊訓練などがありました。このあとの表彰、福田町長訓辞や来賓とのボンブ操法、広域消防第二分署隊員による救助訓練と続き、優良団員や無火災分団の表彰、福田町長訓辞や来賓の多数の祝辞があり式典を終りました。式典終了と同時に役場前の

80人を表彰

消防庁長官表彰
永年勤続功労章
三好章一(湊浦)
日本消防協会長表彰

- 功績章 岩井順久(二見)
町長表彰
功績章 鎌土勝利(湊浦)
功績章 吉本正一(小中浦)
功績章 菊池孝平(久保)
功績章 菊池加明夫(川永)
功績章 鳥津清則(鳥津)
功績章 上野修二(長野)
功績章 河内大通源市(小中浦)
功績章 竹内柳一郎(中浦)
功績章 兵頭照正(伊方)
功績章 渡辺由勝(奥井)
功績章 井上幹峰(加周)
功績章 藤岡功(大成)
功績章 西内年和(西河)
功績章 野義心(豊之浦)
功績章 田之浦・古屋敷
功績章 藤本茂治(水本勘一)
功績章 宮崎福正(浜野上喜久)
功績章 木戸洋一(矢野道政)
功績章 浜本万喜夫(清水哲)
功績章 堀口広政(赤井満元)
功績章 岡山健一(中元)
功績章 清谷岩雄(仁田)
功績章 川上真一(渡辺永満)
功績章 渡辺永満(河内)
功績章 橋本泰彦(二宮)
功績章 中田克也(三好)
功績章 井上啓明(小中浦)
功績章 大星政人(福田栄次)
功績章 岡田徳広(藤沢武)
功績章 川永田(中田洋玄)
功績章 河野和久(豊之浦)
功績章 兵頭大市(兵頭秀)
功績章 岩見勝義(奥堀)
功績章 山口温(二宮)
功績章 山口辰喜(堀田)
功績章 田村俊二(堀江)
功績章 久保林(西高橋)
功績章 田之浦(大池満也)
功績章 古田幹雄(大成)
功績章 井田芳生(須賀)
功績章 渡辺信昭(仁田)
功績章 渡辺忠文(川永)
功績章 宮本弘(龜浦)
功績章 細川収(古屋敷)
功績章 笹田長司(加周)
功績章 十三分団まとい会(向)

町長感謝状
井田芳生(須賀)
渡辺信昭(仁田)
渡辺忠文(川永)
宮本弘(龜浦)
細川収(古屋敷)
笹田長司(加周)
十三分団まとい会(向)

固定資産 評価替え

4月1日から縦覧
今年、三年に一度の固定資産の評価替えの対象となるのは、宅地、畑、山林などの土地になります。建物は据え置きになります。このため、四月一日から固定資産課税台帳の縦覧を行います。期限は四月二十日までです。希望の方は役場税務課の窓口で申し込んでください。縦覧は無料です。

無火災 分団表彰

- 竿頭級 第三分団(仁田之浜)
第八分団(川永)
第十五分団(西久保)
第十七分団(加周)

今年も家族ぐるみで 交通災害共済の加入受け中

今年も交通災害共済の加入手続き時期になりました。万に備え家族ぐるみで加入しましょう。町内では、小中学生はすでにそれぞれの学校を通じて加入推進を依頼、一般の皆さんは役場総務課と町見支所で受け付けを始めています。また、三月下旬から部落巡回をして加入を呼びかけるとともに、日時の都合により、日時などには役場総務課広報統計係までお尋ねください。

保育園児

今年も保育園児は全員町費で加入することになっています。手続きの必要はありません。

災害見舞金

Table with 2 columns: 等級 (Grade) and 金額 (Amount). It lists disaster relief amounts for various levels of damage, such as death (100万), severe injury (20万), and property damage (10万 to 1万).

町制施行から30周年に

記念行事ご案内

本町は、昭和三十年三月三十一日に伊方村と町見村が合併して誕生。以来、着実に発展を続け今年で三十周年を迎えます。

この記念すべき年に当たり町では、三月三十一日に記念式典をはじめ記念植樹・呉音楽隊の演奏会を行います。

四月一日は海上自衛隊の艦艇一隻による体験航海。その後、四月から八月にかけて記念行事を計画しています。主なものは下記のとおりです。多数ご参加ください。

なお、四月末日までには町内全戸に記念品と「三十年の歩み」と題した記念誌を配布することになっています。



記念式典

とき 3月31日午前9時から
ところ 伊方町民会館4階大ホール

記念式典は三月三十一日午前九時から、伊方町民会館四階大ホールで行います。すでに国や県の関係者をはじめ、町議会議員さんや各種団体役員など六百人以上の参加に案内状を送付致しました。多数ご出席ください。

当日は、百四十人のかたと十七団体に感謝状を贈呈いたします。



呉音楽隊演奏会

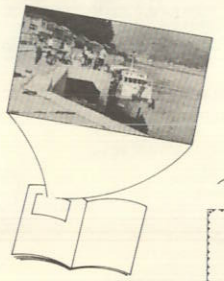
とき 3月31日午後1時30分から
ところ 伊方町民会館4階大ホール

三月二十日の午後一時三十分から三時まで、伊方町民会館で海上自衛隊呉音楽隊による演奏会を行います。

呉音楽隊は、昭和三十一年に結成され、年間百三十回に及ぶ演奏活動を全国各地で行っています。現在の構成は隊長以下四十二人です。

当日の演奏予定曲目は次のとおりです。多数ご鑑賞ください。

- 一、行進曲「セントジョージの旗」
- 二、ソウルパレード
- 三、さくらさくら
- 四、吹奏曲のための木挽き歌
- 五、時間をとめておれ
- 六、ジュリアーに傷心
- 七、ロックンロールメドレー
- 八、ジュエリー



スポット

石川医師が赴任 九町診療所



九町診療所の清水秀和医師が三月いっぱいまで退職されることになりました。これに伴い、四月一日からは石川和彦医師（三十三歳）が赴任されます。

石川医師は、鹿児島大学医学部を卒業して五十五年間に医師免許を取得されました。愛媛大学医学部付属病院に入局。その後、県立北宇和病院、県立新居浜病院勤務のあと、九町診療所に来ていただいたことになったものです。

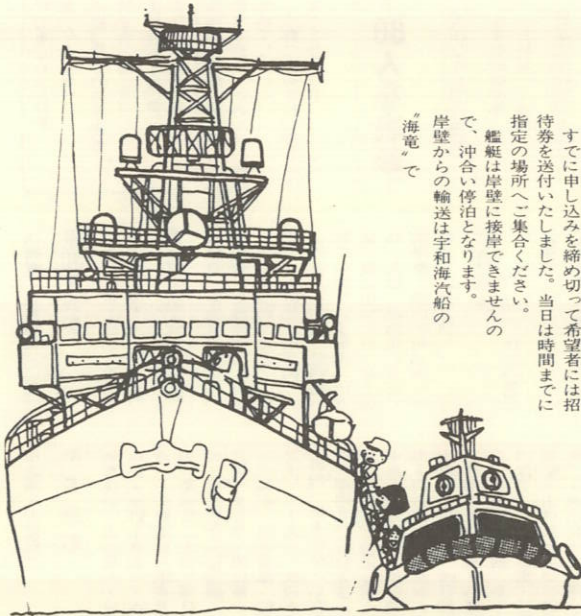
石川医師は、鹿児島大学医学部出身は新居浜市。由紀婦人と長男、長女の四人家族。四月からは家族三人で九町診療所の医師住宅に入居されます。

体験航海

とき 4月1日
ところ 伊方港発…二回 九町港発…一回

体験航海は四月一日に行います。伊方港発二回、九町港発一回の予定です。すでに申し込みを締め切って希望者には招待券を送付いたしました。当日は時間までに指定の場所へご集合ください。

艦艇は岸壁に接岸できませんので、沖合い停泊となります。岸壁からの輸送は宇和海汽船の「海竜」で



健康の窓

がん征圧

健康の窓は、皆さんが開けなければなりません。保健センターでは、そのお手伝いをしたいと考えています。

診を受けていない人で、脇川町の一人は精密検査放置者でした。過去十五年間をみて、脇川町九人、三瓶町二十三人の集団検診発見患者がありました。三瓶町で医療機関での発見患者二十四人中十二人はすでに死亡しています。このことは、集団検診により早期発見すれば子宮がんは恐れることのないことを示しています。

我が国は有り難いことに、平和で豊かな社会が続き、平均寿命は世界第一位の長寿国になりました。しかし、まだ、三十歳から六十歳代の働き盛りの人が多数がんで命を失っています。今回は集団検診による早期発見の可能な胃・子宮・乳・肺がんのうち、子宮がんについてお話しします。最近のわが国は、三瓶町・脇川町の両町の子宮がん対策について調べる機会がありましたので、両町の様子を例に紹介します。

脇川町では昭和五十年から九十年間、三瓶町では昭和五十四年から五十年間死亡者ゼロを続けています。昭和五十二年から五十七年の五年間の子宮がんの標準死亡率（全国を100とした場合）は、脇川町で0.0%、三瓶町では二五.0%と低い値を示し、相当な集団検診の効果を受けています。この両町で昭和五十九年には五人の子宮がんによる死者がありました。三瓶町の四人は全員集団検



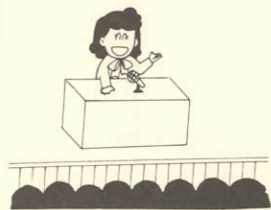
材木九男（前八幡浜中 保健所所長）

記念講演会

講師 村松 英子さん(女優)

とき 4月6日午後2時30分から
ところ 伊方町民会館4階大ホール

記念講演会は、四月六日(土)に女優の村松英子先生を迎えて行います。場所は伊方町民会館四階大ホールで、午後二時三十分から約一時間の予定です。多数ご聴講ください。



花火大会も

このほか、伊方地域シボジウム(六月下旬開催予定)七月の夏祭りには伊方町見聞の両方で花火大会、広報紙を第一号から四月に発行する第二百七十二号を一冊の本にまとめた縮刷版の発行を計画しています。さらに六十二年発行を目指して伊方町誌改訂版の編集にも取りかかりました。



詳しいことは、そのつど広報紙やチラシなどでお知らせいたします。

民話と伝説

原文/伊方町誌 補作/岡村 豊
挿絵/宇都宮利久(前伊方小教頭)

20

源平ゆかりの地

その9

今年、あなた、源平の戦いから八百いいますじやないか。この部落にも、平家様を祀ったところがありましようがはい。たいがい、みな畑のすまか、お宮のすまや、それに屋敷内の庭のすまか、道のはたに小さな祠を建てて祀ります。

それは、たいがい平家様です。あの「ふるも谷」は、昔から木が生い茂って、わたしん子供の時分でも、うす暗い谷じやたがです。おそらく、大勢の平氏の残党

坪ノ内の平家大神

畑

らうと思ひます。まあ、座敷に上って見てやんなははい。これが、こないだ話した平家様です。これの刀が出てきたわけです。それからは、この刀を御神体として祀るようになったじやと聞いたりしますが、ある日、



この小刀を持ち出して行こうとたら、立ち所にその男は、全身が硬直して動けなだそうです。近におつた者が、あわてて神主さん呼んで、お買いをしようたら、もとの体にもんたいます。このちよつとした附いごしらえをして、夜、お買いをしてもいりません。親戚や兄弟は勿論のことですが、近所のお年寄りも集まって、御神酒を酌み交わすうちに、世間話もはずみ、歌も歌つたりして大笑いしりまがせ。畑部落には、まだほかに平家様を祀ったところありますが、いつまでも、ここに祀つてたいけん、この裏の城主神社のすまの方にでも祀せてもらうらと思ひます。協力者：坪内玄良さん(畑)

坪内さん畑の作品展

第1回 老人趣味の作品展開く

町老人クラブ連合会(浅田敬会長)主催の第一回老人趣味の作品展開くが、三月六日と七日の二日間伊方町民会館で開かれました。

上位入賞者

- 【書道】
 - 金賞：坪内 玄良(畑)
 - 銀賞：山口軍兵衛(畑)
 - 銅賞：辻 寿美(豊之浦)
 - 【絵画】
 - 金賞：平井千代子(加周)
 - 銀賞：菊池 彦光(川水田)
 - 銅賞：品川 信一(漆浦)
 - 栗田 龍彦(川水田)
 - 【俳句】
 - 金賞：辻 真澄(豊之浦)
 - 【草花・盆栽】
 - 金賞：菊池 祐善(川水田)
 - 銀賞：岡本 惣市(川水田)
 - 銅賞：山内 寅市(向)
 - 【彫刻】
 - 金賞：内之宮 宝河(内)
 - 銀賞：岡川 義幸(川水田)
 - 銅賞：金山 鶴藏(二見)
 - 銅賞：櫻尾 寛田(之浦)
 - 【手芸】
 - 金賞：得能フジエ(畑)
 - 銀賞：得能 千エ(畑)
 - 藤岡シズヲ(大)
 - 藤元 力子(鳥津)
 - 宮内 初子(鳥津)
 - 竹内シズエ(川水田)
 - 畑中 イセ川(水田)
 - 渡辺サツミ(奥)
 - 【手芸】
 - 金賞：鳥津 清士(鳥津)
 - 銀賞：谷口 宅治(大)
 - 松田 愛蔵(河内)
 - 銅賞：土井 政治(河内)
 - 松田 愛蔵(河内)
 - 高木 安永(西)
 - 鳥津 高吉(鳥津)

マルチ商法(連鎖販売取引) うまい話の銭失い

マルチ商法はさしずめ「うまい話の銭失い」ということになりましようか。

マルチ商法とは

マルチ商法というのは、商品販売のための仕組みの一つです。次々と新しい販売員を勧誘して組織を広げていくところから「ねずみ講式商法」ともいわれています。

被害にあわないために

この商法の特徴は、商品を売って得る利益よりも、新規の販売員を加盟させたときに支払われる。紹介料のほうが多いことです。このため、商品の販売は二次で販売員集めに力を入れるようになり、あの手この手で知人や友人を誘い込むようになり、その結果、相手と経済的な損害を与えるばかりか、人間関係がうまくいかなく

要注意

絶対もうかる——と言われたり、たとえ勤める人がかつての同級生などであっても、その場の雰囲気にもまれ、ことごとく冷静に判断し、被害をこうむらないように十分注意してください。

「もうかる」は要注意

「訪問販売等に関する法律」で規制されており、クーリング・オフ制度が適用されます。これは、新たに加盟した人あるいはランクを上げる契約をした人が、契約した日から商品の引渡しを受けた日のいずれか遅い日から十四日以内なら、書面により無条件で契約が解除できるものです。なお、契約解除は、後々のトラブルを避けるために、内容証明郵便が適切です。

歳時記 おたまじゃくし

「カエルの子はカエル」ということわざがあります。なぜカエルなのでしょう。『ブタの子はブタ』でも、『コアラの子はコアラ』でも同じことではないか、とも思いますが、ちょっと違うのです。

カエルの子はご存じオタマジャクシ。しかし、オタマジャクシの姿だけ見ると、とうていカエルの子には見えません。それが、後足が生え、次いで前足が生え、尾は消えて陰にあがってカエルの姿になります。幼い時はまったく違った姿をしていますが、やっぱり……ということなのでしょう。

最近はおトムシばかりでなく、オタマジャクシも店で売っています。売っているのは、食用カエルのオタマジャクシがほとんどですが、アフリカ・ツメカエルの大きなオタマジャクシも見かけます。

ところで、袴子のことをオタマと言うのはその形がオタマジャクシに似ているためかと思つたら、反対のようです。

『大日本百科事典』によると、カエルの幼生が滋賀県・多賀神社のおまじりの御多賀袴子に似ているのでこの名がついたとか。

さて4月は入学シーズン。「カエルの子はカエル」といいますが、「トンビがタカを生む」ことだってあるのだからと、わが子に期待をかけて学校に送り出すも、まず大切なのは交通安全。4月6日から15日まで「春の全国交通安全運動」が行われますが、新入学(園)児童の事故防止が重点目標の一つです。通学(園)路の点検などをきめ細かく注意したいです。



君 西村 宗



調査の結果は、国や都道府県・市区町村における商業の育成、流通機構の近代化など

四月六日から十五日までの十日間、春の全国交通安全運動が行われます。今年の重点目標は……
(一)新入学(園)児を中心とした子供の交通事故防止
(二)シートベルト・ヘルメット着用の徹底
(三)二輪車を中心とした無謀運転の追放
以上の三つです。特に二輪車や自転車運転する人は、次のことに十分注意して交通事故から身を守りましょう。

全国的に二輪車乗車中の死亡数を見て、昭和五十四年から六年続けて増加、昨年は二千三百二十一人のかたが命を落としています。これらの多くは、スピードの出過ぎと

面倒がらずに
ベルトとヘルメット

やめよう無謀運転 6日から春の全国交通安全運動

安全確保を怠ったことによるもので、
「二輪車くらいという軽い気持ちでの運転は禁物です。ハンドルを握ったら「思いやり」「ゆとり合い」「正しい交通ルール」を、つねに心がけましょう。交通事故防止はみんなの願いです。

商業統計調査を 5月1日現在で実施

通産省では、昭和六十年五月一日現在で商業統計調査を実施します。

この調査は、商業の国勢調査ともいわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態、商品の流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業・小売業を営んでいるすべての商店を対象に行われます。

提出された調査表は、統計法により厳重に秘密が守られますので正確な申告にご協力をお願いします。

町内の交通事故

3月1日現在	発生件数	6件
(2月)	3人	負傷者数
(2月)	0人	

二月の町内の交通事故発生件数は一件、それも物損事故だけでした。五十八年一月から、このコーナーを設けて最も少ない事故件数です。
昨年は異常とも思えるほど増加しました。ひどいときには月に九件、八人負傷もありました。今年こそ、運転する人も歩く人もいっしょになつて、交通事故防止に努めましょう。

伊方・町見駐在所

【お礼】

横浜市磯子区磯子町八十一、B一七号にお住いの政木芳文さん(漢浦出身)から一万円。
神戸市長田区房王寺町六一二一三四にお住いの政木孝夫さん(漢浦出身)から一万円。
宮崎県宮崎郡田野町下桜町にお住いの政木太郎さん(漢浦出身)から一万円。
八幡浜市新和町一にお住いの佐野字水さん(仁田・漢浦出身)から一万円。
松山市末町一七番地に お住いの富貴安男さん(川永田出身)から二万円。
八幡浜市大黒町一にお住いの竹内共衛さん(川永田出身)から一万円。
それぞれ広報編集費用にご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

昭和60年2月1日現在
世帯数2,583戸(+4戸)

8,615人 (男4,156人(+7人)
(+11人) 女4,460人(+4人)

えんむすび

昭和60年1月1日
1月31日
氏名 本籍

お誕生おめでとう よい子に 育ってください

昭和60年1月1日
1月31日

おくやみ

昭和60年1月1日
1月31日

巡回 交通事故相談所

四月十一日伊方町民会館で、県の巡回交通事故相談所が開かれます。当日は、弁護士・調停委員・日本損害保険協会の査定担当者、交通事故の処理解決に直接たずさわっている専門家が相談に応じます。
交通事故がお悩みのかた、あるいは家庭や知人の関係した事故のことなど、交通事故に係わるトラブルで相談を受けたかたはご利用ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。
【巡回交通事故相談】
▽と き: 四月十一日(木)
▽ところ: 午前十時から午後三時
伊方町民会館三階

こちら 編集室

写真主体に編集したものです。また、七月ごろを目途に広報紙の編刷版の発行を計画しています。これは、広報紙の第一号(昭和三十年七月発行)から記念式典の様子を掲載したの百七十二号までと、縮小してまとめるものです。有料販売の子定で、希望受け付けなどは改めてお知らせいたします。それにして長いようでも短かったような三十年。数字では三人に一人はすでに合併後の生まれ、残る二人は、一人はすでに合併前の生まれ、残る一人は、その生まれ、皆さんの脳裏にはどんな思い出が、どんな形でかけめぐっているのでしょうか。